

事業の具体策

一、防災組織と施設の充実をはかる。今年度は春秋二回にわたり、会員を対象に防災器具の取り扱い、及び意識高揚のための場を設ける。

一、毎年行われる各団体の諸行事については、積極的に協力する。

一、香川文化祭は、広く会員の参加を呼びかけ更に充実させる。また、期間内に敬老会を実施するが、今まで午前、午後一度に分けていたものを全町内一度にし、時間的な余裕をつくり実り多い会にする。

昨年は「明るい、住みよい香川を」ということで、会員相互の親睦とふれあいを大切に各種行事を積極的に行ってきましたが、役員一同不慣れな事もあって必ずしも満足するものではありませんでしたが、今年度も昨年同様「親睦とふれあい」を一層緊密にする方策をとり、各種行事を実施します。

また、不況による市の収入減という事情から、市への要望事項も思ったように実現されませんので、これらも引き続き交渉いたします。

昭和58年度予算（一般会計）

科 目	予 算 額	摘要
繰 越 金	710,000	
正会員会費	6,819,000	57年度第3期納戸数を基礎とした、2,248戸、新規25戸
特別会員会費	148,000	400円×12ヶ月×31社
交付金補助金	1,539,000	防犯灯補助金、自治会運営交付金、広報配布手数料、防災補助
寄付金受取利息	328,000	盆おどり、追善供養、その他
雑 収 入	0	
合 計	9,544,000	
会 費	200,000	役員会、評議員会等
事務消耗品費	150,000	印刷用紙、原紙、事務用品等
旅 費	150,000	役員の旅費
通 信 費	124,000	電話料
交 際 費	150,000	交際費
報酬手当	900,000	伝達員、書記 15ヶ月分
会館使用料	36,000	3,000円×12ヶ月
雑 費	250,000	防犯協会協賛費、交通災害費、記念品代
小 計	1,960,000	
町内会活動費	320,000	町内活動費、会議費
防犯灯光熱費	1,120,000	東電支払分、灯
防犯燈修理費	460,000	山田電機支払分
防 災 費	200,000	防災倉庫備品等
広報委員会	360,000	広報かがわ5回発行、会議費、消耗品、写真代等
環境整備委員会	215,000	駅前清掃、床下消毒、会議費、安全対策費
文化厚生委員会	655,000	文化祭、盆おどり、映画会、書籍購入、会議費、浜降祭協賛費
消防委員会	463,000	災害活動、消防訓練、防災活動等
総務委員会	130,000	会議費、会則変更検討等
会計委員会	30,000	会議費
掲示板整備費	150,000	各町内修理代
特別会計支出金	705,000	自治会館特別会計へ
小 計	4,808,000	
募金協賛費	1,216,000	赤十字、共同募金、年末助け合い
各種団体助成金	206,000	青少年育成協議会、寿クラブ（5団体）、婦人会、子供会
体育振興会	200,000	体育大会
小 計	1,622,000	
積立金	500,000	自治会館修理積立金
予備費	654,000	
合 計	9,544,000	

（自治会館特別会計）

科 目	予 算 額	摘要
会館使用料	535,000	各種団体使用料
自治会の使用料	36,000	自治会使用料3000円×12ヶ月
雑 収 入	25,000	ピンク電話使用料
一般会計から繰入金	705,000	一般会計から
積立金取りくずし金	1,200,000	会館修理代、修繕準備金から取りくずし
合 計	2,501,000	
会 費	15,000	運営委員会会議費
水道光熱費	180,000	電気料、水道料、ガス代及び灯油代
消 耗 事 務 費	15,000	お茶、トイレットペーパー等
報酬手当	705,000	管理人手当15ヶ月分
備 品 費	35,000	什器、備品等
清 掃 費	35,000	床、浄化槽清掃
維 持 費	71,000	会館、小破修理
会館修繕費	1,200,000	会館外壁及び階段等修理
雑 費	245,000	火災保険240,000円、正月用品等
合 計	2,501,000	

広報
かがわ

第70号

発行所
香川自治会
広報委員会
中央タイプ印刷

粗大ゴミは規定の日に

親睦とふれあいを大切に
58年度予算きまる

三月二十七日、五十八年度の活動案、予算案が評議員会に於て承認されました。

一、各町内会の掲示板の整備について、予算の都合もあり当初計画の半数しか実行していませんので、今年度も引き続き実施する。

一、（第一町内）香川二二三番地（第一町内）香川二〇八番地 天利和男宅より寺田達夫宅まで一〇〇M

一、（第一町内）香川二九〇番地（第一町内）香川二九〇番地 奥田昭雄宅前（第四町内）齊藤功宅より東へ一五五M

一、（第二町内）香川一〇四番地（第二町内）香川一〇四番地 岩口鉄男宅まで一〇〇M

一、（第三町内）香川一一五番地（第三町内）香川一一五番地 山本安喜男宅より美沢工務店五〇M

一、（第四町内）香川一八七番地（第四町内）香川一八七番地 谷勝宅まで補修一〇〇M

一、（第二町内）香川二一九番地（第二町内）香川二一九番地 木田肇宅前（鏡交換）

一、（第三町内）香川一二〇番地（第三町内）香川一二〇番地 高野利昭宅横

一、（第三町内）香川一二四番地（第三町内）香川一二四番地 熊沢賢三宅前

（道路舗装と補修）

一、（第四町内）香川一八七番地（第四町内）香川一八七番地 清水について

一、（第二町内）香川二一九番地（第二町内）香川二一九番地 木田肇宅前（鏡交換）

一、（第三町内）香川一二〇番地（第三町内）香川一二〇番地 清水について

一、（第三町内）香川一二四番地（第三町内）香川一二四番地 熊沢賢三宅前

（下排水）

一、（第一町内）香川二九〇番地（第一町内）香川二九〇番地 奥田昭雄宅前（第一町内）そばやらびそん前（鏡交換）に変更

一、（第二町内）香川一〇四番地（第二町内）香川一〇四番地 坂田成子さんと交代

一、（第三町内）香川一二〇番地（第三町内）香川一二〇番地 深井隆治さんと交代

一、（第三町内）香川一二四番地（第三町内）香川一二四番地 副委員長に川島殊三さんと交代



「北陽中教頭」 学校と地域との
家庭が結びついていないと、非
行という問題は防げないと、非
が、今のところ当中学では問題
は出ておりません。学校で気が
つくことは、一年生は表に行動
が出ないのでつい二、三年生に
気をうばわれておりますが、す
でに一年あたりから早期治療と
いうか気がついた時には遅いと
いう現実がおきていくようです。
授業中、私語が多く、防害す
る形で表われる。理由をつくっ
て保健室にいきたがる、教科書、
学習道具をもつてこない等、一
年生あたりにボツボツ出てくる
と要注意です。

三月十二日、香川自治会館に於て地域の各本面の方々が集まり、香川小学区青少年育成協議会の主催による「青少年の非行問題について」の懇談会が開かれた。

今回はそれぞれの考えを発表した段階で時間切れとなつたがこれをきっかけに、今後も話し合いをもちたいと関係者はいつもいる。

みんなで考えよう 青少年非行問題

他人の子も我子ということでお城のみなさんがご協力してくださいればありがたいと思います。

一 自治会長— 近頃の教員養成制度そのものがよくないと思う。大学で勉強して学力はあるのだが対人関係がうまく出来ないことが多い。

地域懇談会等もよいが、学校にあずける前にまず、夫婦仲が良く、子供に善惡の躰や家庭教育がきちんととしていれば非行等の問題は起きないでしよう。

一 老人会会长— 昔の教育は立派な教育だったと思う。私は戦争は悪い。天皇制もどうかと思うが、教育勅語に謳っている教育の精神は受けついで

たた家庭が悪い悪いといつても問題は解決しないように思うのです。

学校に行かせているお母さんの問題ですから担任の先生と話し合えば解決するようなことでもない。そして、地域のお母さんと話し合える土壤が出来てない。先生方とも教育相談所に行つても解決出来ない。いつたいどうしたらよいのかと追いでいる。先生方にも教育相談所に行つてしまふような事も出てくる。そんな状況をわかつてあげる場がないと、また同じようなことが起るのではないかと思うし、家庭の問題だからといいつつてしまっては問題は解決しないと思う。

感いたのですが、お母さんがどこにも自分の家庭のモヤモヤをもっていき場がないのではないのか。その辺を考えに入れないので

ぎるのではないか、父親の役割として、いけない事は「ダメ」とはつきり云つたり、教える事が大切ではないか、児童教育は父親も分担するべきだ。

私はふれ合いの一環として各家庭から「おはよう」運動を提案します。

ホテルで挙式、新婚旅行は海外へ。昨今の風潮だが、一方、かたくなに昔通りのしきたりを守る人たちの、花嫁を迎える春灯が、あたたかくやわらかい。観音のやうな浮雲犬ふぐり 大ふぐりの咲きつめた野の上を、ゆるく流れる雲、その影はひととき犬ふぐりをかけらせんが、すぐもとの明るい野となつて、まぶしい。

た將軍への追憶が、一舟の水
尾に見える。

学童保育

四月三日、香川一六一三番地で、香川学童保育所「てんとう虫クラブ」の落成式が暖かな晴天に恵れ、所有者の熊沢幸一氏や香川自治会長他、多数の招待者者の出席のもとに行われた。現在、学童保育所は茅ヶ崎町内に八ヶ所あり、放課後の子供達の健全な発育成長を願つて父

普段の日、春休み、
夏休み等カリキュラムを作成しておやつなども手作りのもので添加物等にも気を配っています。保育時間、保育料等詳しく述べたい方、また見学したい方は直接お気軽にお訪ね下さい。

母と指導員との共同保育の形で運営されている。このクラブもはじめは鶴ヶ台の「風の子クラブ」に七名が同居し、六年目でようやく地域の中に根をおろすことができ、新一年生十二名を迎える二名の指導員のもとに四十二名の子供達が喜んで元気に過している。

—指導員の永島さん談— 地域の皆様には今後ご迷惑をかけたりお世話になることと思いますが、どうぞあたたかな目で見守つていただければ嬉しいへんうれしく思います。

◆ 北風の吹く、寒い頃から出勤前に駅周辺を清掃して下さる方があります。
ありがとうございます。

◆ 五十七年度最後の発行になりました。

◆ 五十七年度最後の発行になりました。委員一同ない知恵を發揮し、皆様に少しでも読みやすくと心がけてきたつもりですがいかがでしたか。

次年度も同じメンバーで発行しますが、皆様の提案を各町内広報委員にお寄せいただければ幸です。

2月22日	第四町内会	4組
2月23日	熊沢百松殿	61才
3月1日	第四町内会	1組
3月14日	岡野信明殿	49才
3月16日	第三町内会	5才
3月19日	阿諱訪喜一殿	1組
3月26日	第二町内会	3組
3月27日	秋葉暢殿	89才
小川富藏殿	辻喜代治殿	才
第一町内会	第三町内会	35組
石川みよ殿	宮代てる殿	67才
池田忠男	第二町内会	1組
第四町内会	てる殿	87才
33組	75才	才
38才	38組	才
46才	66才	才
74才	4組	才
謹んでお悔み申し上げます。	38	

チャリティ
フェスティバル

自治会日誌

俳句短評

2月4日
6 25 日
広報委員会
広報委員会